

# いだがわ

れいわ ねん がっこう  
令和7年 2月号  
かめやましりつ いだがわしょうがっこう  
亀山市立 井田川小学校  
かめやまし みどり町 52  
No.9 (文責:小坂)



としがあけ、はやくも2月に入りました。

がっこうでは3学期が始まって1か月が過ぎましたが、どの学年も落ち着いた様子で着々と学習活動を進めている様子が見られ、頼もしく感じています。

一方、インフルエンザなどの感染症が、市内の他の学校で流行し始めているようです。手洗い・うがいをしっかりするなど、健康にも十分注意し、「病気鬼」を追い出したいものです。



## 2月3日(月) 学校オープナー (授業参観)

### …ご参観ありがとうございました！

本年度3回目のオープン・デー(授業参観)を実施しました。お忙しい中、たくさんの保護者・地域の方にご来校いただき、ありがとうございました。

子どもたちは、おうちの方に来てもらい、学校での様子を見てもらうことを楽しみにしていたようです。おうちでも、「いい姿勢でお話を聞いていたね。」「ノートをしっかり書いていたね。」「友達と楽しそうに活動していたね。」など、お子さんががんばっていた様子を、言葉にして伝えて下さい。

## 学校教育活動についてのアンケート (結果報告)

12月に実施した「学校教育活動についてのアンケート」につきましては、年末のお忙しい中にもかかわらず401名の保護者の方がご回答下さいました。ご協力、ありがとうございました。

### 児童及び保護者アンケートの回答結果(数値)は、学校ホームページに掲載します。

ここでは、それぞれのアンケート結果で特徴的な事項について、考察を交えご報告します。

### \* 児童アンケート

全体的な傾向としては、肯定的回答(そう思う+ややそう思う)が昨年度と比較して5%以上増減している項目はなく、大きな変化は見られませんでした。

全17項目の設問のうち、昨年度よりも肯定的回答が増えた設問は5項目、減った項目が9項目です。また、肯定的回答が9割以上の項目が10項目ある一方、8割を下回っている項目が3項目ありました。

◎「学習内容がわかる」…肯定的回答は、昨年度よりも増えて90%となっています。最上位回答(そう思う)も52%と昨年度よりも増えています。児童用タブレット端末の活用も進み、視覚的にわかりやすい授業づくりが進んでいることも、子どもたちの理解向上につながっているものと思われれます。

●「先生の話や友だちの話をしっかり聞き、集中して授業に取り組んでいる」…肯定的回答が90%、最上位回答が47%と昨年度から減っており、「聞く」ことに集中することが苦手な児童が増えている傾向が見られます。落ち着いた学級づくりや児童の興味を引く授業づくりの工夫など、今後も有効な

てだ かんが ひつよう  
手立てを考えていく必要があります。

●「授業で自分の意見や考えを発表している」…肯定的回答が昨年度より増えていますが、その割合は68%と、依然として低い状況です。特に、最下位回答(そう思わない)が12%と、発言に消極的な児童が少なくないことがわかります。一斉授業の中で全員の前で発言することも大切ですが、ペア(2人組)やグループでの意見交流の機会を増やし、発言が不得意な子も徐々に慣れていけるような工夫がさらに必要だと感じています。また、タブレット端末を活用し、直接話すことが苦手な子も自分の意見を表明しやすい手段も増やし、多様な児童が多様な方法で意見発表ができる授業づくりをめざしていきます。

●「家庭学習に取り組んでいる」…肯定的回答が73%と年々下がっており、また、最下位回答が11%あります。一方、児童質問紙調査(全国学力・学習状況調査)の結果からは、家庭でのSNSや動画の視聴、ゲームなどに児童が費やす時間が年々増えている状況がみられます。これまで学校では、学年ごとに「家庭学習の手引き」を作成・配付し、タブレット端末を活用した家庭学習の取組などを進めてきましたが、今後も家庭学習の課題内容や評価のあり方について研究・改善を行うとともに、家庭での児童の時間の使い方について、保護者の皆様にもさらにご協力いただけるよう発信します。

## \*保護者アンケート

全体的な傾向としては、肯定的回答が昨年度と比較して5%以上減少した項目が3項目ありました。全16項目の設問のうち、昨年度よりも肯定的回答が増えた設問は2項目、減った項目は13項目です。また、肯定的回答が9割以上の項目が5項目ある一方、8割を下回っている項目が4項目ありました。

◎「学校行事は充実していると思いますか」…肯定的回答は昨年度よりも増えて93%となり、最上位回答も43%と増えています。昨年度実施した行事に加え、本年度は5・6年生の宿泊研修や学年PTAなどの行事が計画通り実施できたことへの評価を頂いたものと受け止めています。運動会については、自由記述の回答に「全校で」とのご意見もありましたが、「今後も学年別で」とのご意見も多数ありました。今後もPTA・学校運営協議会のご意見も伺い、児童に身につけたい力を意識しながら、持続可能な効果的な行事のあり方を検討します。

●「学校は、校舎内外の施設や設備の整備に努め、安全で清潔な環境をつくっていると思いますか」…肯定的回答が70%と、昨年度より10%低くなっています。自由記述の回答には、駐車場の整備についての要望が多く上がっていました。駐車場については専門業者による工事を実施する都合上、ようやく冬休み中に整備を行うことができました。長い間ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。施設・設備の整備には、お金をかけずに工夫できるものもあれば、高額な予算が必要なものもあり、実現に時間がかかる場合も多くあります。学校といたしましては、今後も粘り強く市への要望を続けていきます。

今回のアンケート調査の結果を踏まえ、学校は「学校自己評価」を行い、その適正について評価委員(学校運営協議会委員)から「関係者評価」を受けします。学校では、今後それらの評価も生かしながら、学校教育活動の改善に取り組んでいきます。